

令和3年度

東オホーツクシーニックバイウェイ

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 東オホーツクシーニックバイウエイルート	報告者: 東オホーツクシーニックバイウエイルート 代表 桜井 あけみ	報告年月日: 2022/4/15
----------------------------	------------------------------------	------------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観づくり	オホーツク海・斜里岳・知床連山・田園風景を美しく見せる (美しい沿道の保全・啓蒙)	小清水原生花園、以久科原生花園の保全 (ネナシカズラの除去等)	-	-	-	-		
		沿道の一斉清掃活動の実施	令和3年度網走湖クリーン作戦	網走観光協会	令和3年4月24日	350名 ・主催者30名 ・一般参加320名		
			美しい景観保全のための清掃事業「道路清掃・春のこみゼロ運動」	清里町商工会、NPO法人きよさと観光協会、上斜里フラワーロード推進協議会、清里町花と緑と交流のまちづくり委員会、大空観光協会、小清水観光協会、網走観光協会	令和3年5月8日	166名 ・主催者30名 ・一般参加136名		
			R243沿道清掃	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議(美幌エリア)	令和3年11月5日	70名 ・主催者20名 ・一般参加50名		
		沿道の植栽活動の実施	-	-	-	-		
			ウトロ沿道に花を植えよう	しれとこウトロ・フォーラム21	令和3年6月21日	80名 ・主催者10名 ・一般参加70名		
		ガードレールの雪かきボランティア	ガードレールの雪かきボランティア	しれとこウトロ・フォーラム21	令和4年2月8日	142名 ・主催者10名 ・一般参加132名		
		R334イタドリ伐採	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議(斜里エリア)	令和3年5月20日	40名 ・主催者10名 ・一般参加30名			
	鮮明な四季の色彩を見せる (花の沿道の創出・連携や植物群生の保全)	網走湖周辺の水芭蕉の保全活動	-	-	-	-		
		花を見る木道づくりの推進	-	-	-	-		
		東オホーツク花カレンダーの作成	-	-	-	-		
		東オホーツク花シンポジウムの実施	-	-	-	-		
		秀逸な道パネル展	美幌歩こう会	令和2年9月4日～(令和2年度から継続展示)	-			
ビューポイントを再発見・創出する	景観探しツアーの実施	-	-	-	-			
	東オホーツクフォトコンテストの実施	-	-	-	-			
	ビューポイントの再発見及び創出とビューポイントマップづくり	-	-	-	-			
	ビューポイントパーキングの拡充と保全	ガードレールの雪かきボランティア	しれとこウトロ・フォーラム21	令和4年2月8日	142名 ・主催者10名 ・一般参加132名			
	シーニックデッキの維持管理	シーニックデッキの維持管理	清里町商工会、NPO法人きよさと観光協会、上斜里フラワーロード推進協議会、清里町花と緑と交流のまちづくり委員会、大空観光協会、小清水観光協会、網走観光協会	令和3年4月～10月	15名 ・主催者15名	A - 1		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 東オホーツクシーニックバイウエイルート	報告者: 東オホーツクシーニックバイウエイルート 代表 桜井 あけみ	報告年月日: 2022/4/15
----------------------------	------------------------------------	------------------

		R3						
地域づくり	農・水・林・地域文化資源の発掘と連携	地域資源の洗い出しマップの作成とバス発掘ツアーの実施	シーニックマップVOL10の作成	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議	令和3年5月～	-		シーニックマルシェは新型コロナウイルス拡大のため中止。
		地域特産物の販売やPR活動	-	-	-	-		
		先住民族フォーラムの実施	-	-	-	-		
		植林事業等の実施	-	-	-	-		
	楽しみの創出(東オホーツク文化・ライフの追求)	温泉情報マップの作成	-	-	-	-		
		文化施設等との連携による文化発信	道の駅スタンプラリー	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議	令和3年4月15日～11月3日	-	A - 2	
		フットパスづくり	-	-	-	-		
		オホーツクバーボンの研究	-	-	-	-		
外国人交流の実施と誘致		-	-	-	-			
オホーツクのオリジナル食メニューの研究		-	-	-	-			
グランドフォント北海道の開催		きよさとフリーサイクリング(グランドフォント北海道in清里の代替イベント)	グランドフォント北海道in清里実行委員会(主催)東オホーツクガイド協会(主管)	令和3年7月3日～7月4日	56名 ・主催者20名 ・一般参加30名			
地域連携による地域情報の発信	活動団体向けニューズペーパーの発行	-	-	-	-			
	HPの創出と各町観光情報とのリンク	-	-	-	-			
	東オホーツクシーニックバイウエイ活動報告会	-	-	-	-			
		-	ルートFace Book開設による情報発信	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議	令和3年1月25日～	A ~ 3		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 東オホーツクシーニックバイウエイルート	報告者: 東オホーツクシーニックバイウエイルート 代表 桜井 あけみ	報告年月日: 2022/4/15
----------------------------	------------------------------------	------------------

		R3					
観光振興	各地毎の滞在メニューの創出・連携	東オホーツクウォーキングルートの選定とフットパスづくり	-	-	-	-	あばしりガイドウォーク・ツアーは中止。
			-	-	-	-	
			-	-	-	-	
		ホーストレッキングルートの選定	-	-	-	-	
			-	-	-	-	
			-	-	-	-	
			-	-	-	-	
			-	-	-	-	
			-	-	-	-	
		-	-	-	-		
		-	-	-	-		
		エコツアーの連携や自然探索ツアーの実施	-	-	-	-	
		流水ウォーク		NPO法人知床ナチュラルリスト協会	令和4年1月29日～3月31日	約200名 ・主催者8名 ・一般参加192名	
		-	-	-	-		
		-	-	-	-		
		-	-	-	-		
東オホーツク型観光の研究	馬やバルーン景観の研究	-	-	-	-	あばしりガイドウォーク・ツアーは中止。	
	東オホーツクトラベルの研究	-	-	-	-		
	東オホーツク観光塾の創出	-	-	-	-		
	東オホーツクエリアガイドの育成と仕組みづくり	-	-	-	-		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 東オホーツクシーニックバイウエイルート		報告者: 東オホーツクシーニックバイウエイルート 代表 桜井 あけみ					報告年月日: 2021/5/12		
ルート (エリア) 運営活動計画方針	ルート (エリア) 運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括	
ホ-ツ海・斜里岳・知床連山・田園風景を美しく見せる (美しい沿道の保全・啓蒙)	小清水原生花園、以久科原生花園の保全(ネナシカズラの除去等)	-	-	-	-	-	-		
	沿道の一斉清掃活動の実施	1	令和3年度網走湖クリーン作戦	網走観光協会	令和3年4月24日	350名 ・主催者30名 ・一般参加320名		R243.334秀逸な道の活動が実施された。今後も継続の予定。	
		2	美しい景観保全のための清掃事業「道路清掃・春のごみゼロ運動」	清里町商工会、NPO法人きよさと観光協会、上斜里フラワーロード推進協議会、清里町花と緑と交流のまちづくり委員会、大空観光協会、小清水観光協会	令和3年5月8日	166名 ・主催者30名 ・一般参加136名			
		3	ウトロ沿道に花を植えよう	しれとこウトロ・フォーラム 21	令和3年6月21日	80名 ・主催者10名 ・一般参加70名			
		4	R243沿道清掃	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議 (美幌エリア)	令和3年11月5日	70名 ・主催者20名 ・一般参加50名			
	冬期の沿道景観の向上	5	ガードレールの雪かきボランティア	しれとこウトロ・フォーラム 21	令和4年2月8日	142名 ・主催者10名 ・一般参加132名			
6		R334イタドリ伐採	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議 (斜里エリア)	令和3年5月28日	40名 ・主催者10名 ・一般参加30名				
鮮やかな四季の色彩を見せる (花の沿道の創出・連携や植物群生の保全)	網走湖周辺の水芭蕉の保全活動	-	-	-	-	-		秀逸な道パネル展以外は事業予算等が少なかったことから、他活動を優先した。今後は、活動方針の見直しを図るとともに資金をあまり必要とせずに実現できる取り組みの実施、支援金システムによる活動支援を行っていききたい。	
	花を見る木道づくりの推進	-	-	-	-	-			
	東オホーツク花カレンダーの作成	-	-	-	-	-			
	東オホーツク花シンポジウムの実施	-	-	-	-	-			
景観づくり	7	秀逸な道パネル展	美幌歩こう会	令和2年9月4日～ (令和2年度から継続展示)					
	ビューポイントを再発見・創出する	景観探しツアーの実施	-	-	-	-		各方針別の活動内容について、今年度はあまり活動が行われていない状況であるが、ガードレールの除雪実施については、オホーツク海の良好な景観を観ることができるため大変好評である。費用がかかることではないが、人的な力を必要とするため、今後は、他機関との連携を図りつつ継続的に実施したい。また、景観写真の更新時期に来ているため、今後は積極的に撮影・ストックを行っていききたい。	
		東オホーツクフォトコンテストの実施	-	-	-	-	-		
		ビューポイントの再発見及び創出とビューポイントマップづくり	-	-	-	-	-		
		ビューポイントパーキングの拡充と保全	8	ガードレールの雪かきボランティア	しれとこウトロ・フォーラム 21	令和4年2月8日	142名 ・主催者10名 ・一般参加132名		
地域資源の洗い出しマップの作成とバス発掘ツアーの実施	-	-	-	-	-				
9	シーニックデッキの維持管理	清里町商工会、NPO法人きよさと観光協会、上斜里フラワーロード推進協議会、清里町花と緑と交流のまちづくり委員会、大空観光協会、小清水観光協会、網走観光協会	令和3年4月～10月	15名 ・主催者15名	A - 1				
楽しみの創出(東オホーツク文化・ライフの追求)	先住民族フォーラムの実施	-	-	-	-	-		シーニックマルシェは新型コロナ拡大のため中止となった。	
	植林事業等の実施	-	-	-	-	-			
	温泉情報マップの作成	-	シーニックマップVOL10の作成	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議	令和3年5月～	-			
	文化施設等との連携による文化発信	10	道の駅スタンプラリー	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議	令和3年4月15日～11月3日	1401名 ・主催者1名 ・一般参加1401名	A - 2		
	フットバスづくり	-	-	-	-	-			
	オホーツクバーボンの研究	-	-	-	-	-			
	外国人交流の実施と誘致	-	-	-	-	-			
	オホーツクのオリジナル食メニューの研究	-	-	-	-	-			
11	きよさとフリーサイクリング(グランドフロント北海道in清里の代替イベント)	グランドフロント北海道in清里実行委員会(主催) 東オホーツクガイド協会(主管)	令和3年7月3日～7月4日	56名 ・主催者20名 ・一般参加30名					
地域連携による地域情報の発信	活動団体向けニュースペーパーの発行	-	-	-	-	-		HPの効果が疑問視されており、SNSへの移行を行った。	
	HPの創出と各町観光情報とのリンク	-	-	-	-	-			
	12	ルートFace Book開設による情報発信	東オホーツクシーニックバイウエイ連携会議	令和3年1月25日～	-	A - 3			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 東オホーツクシーニックバイウェイルート	報告者: 東オホーツクシーニックバイウェイルート 代表 桜井 あけみ	報告年月日: 2021/5/12
----------------------------	------------------------------------	------------------

ルート (エリア) 運営活動計画方針	ルート (エリア) 運営活動計画活動内容	No	活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
風を感じさせるマグネットポイントの創出	シーニックデッキの創出	13	あばしりフロックス公園	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議	令和3年4月上旬～9月上旬	約300名 ・主催者8名 ・一般参加292名		
		14	メルヘンの丘 (女満別)	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議	令和3年4月下旬～10月末頃	約400名 ・主催者8名 ・一般参加492名		
		15	季風クラブ (ウトロ)	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議	令和3年4月下旬～10月末頃	約300名 ・主催者8名 ・一般参加292名		
		16	きよ～る (羽衣町)	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議	令和3年4月下旬～10月末頃	約200名 ・主催者8名 ・一般参加192名		
		17	コミット (水元町)	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議	令和3年4月下旬～10月末頃	約200名 ・主催者8名 ・一般参加192名		
		18	斜里岳山小屋清岳荘	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議	令和3年6月中旬～9月下旬	約200名 ・主催者8名 ・一般参加192名		
		19	小清水リリーパーク	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議	令和3年7月中旬～9月上旬	約200名 ・主催者8名 ・一般参加192名		
	流水茶屋、湖畔茶屋、山の茶屋の創出	-	-	-	-	-		
	サケ・サクラマスを見れる拠点の創出や清掃	-	-	-	-	-		
	各地毎の滞在メニューの創出・連携	東オホーツクウォーキングルートの選定とフットパスづくり	-	-	-	-	-	
ホーストレッキングルートの選定		-	-	-	-	-		
エコツアーの連携や自然探索ツアーの実施		20	流水ウォーク	NPO法人知床ナチュラルリスト協会	令和4年1月29日～3月31日	約200名 ・主催者8名 ・一般参加192名		
東オホーツク型観光の研究	馬やバルーン景観の研究	-	-	-	-	-		新たな観光体験型のメニューとなりえる活動などの実施について調査・研究を行ってきたい。
	東オホーツクトラベルの研究	-	-	-	-	-		
	東オホーツク観光塾の創出	-	-	-	-	-		
	東オホーツクエリアガイドの育成と仕組みづくり	-	-	-	-	-		

東オホーツクシーニックバイウェイ

活動名：『シーニックデッキの創出』

【概要】 景観の良い駐車スペースのあるポイントに、シーニックデッキを設置し旅行者などがゆっくりと景色を眺め休憩する事により、東オホーツク地域全体の景観PRをはじめ地域との交流が進んで行く。また、農産物等の特産品販売等、コミュニティビジネスの創出の可能性も高まる。更に道路利用者のオアシスとして交通安全に寄与する。

【設置箇所】 斜里岳山小屋清岳荘（清里町字江南）、メルヘンの丘（女満別）、季風クラブ（ウトロ）、コスモスロード（清里町上斜里）、コミット（清里町水元町）、きよ〜る（清里町羽衣町）、あばしりフロックス公園、小清水リリーパーク、

【主催】 東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議

【参加人数】 約3,000人（8箇所）



斜里町ホテル季風クラブ知床のシーニックデッキ



網走市フロックス公園のシーニックデッキ

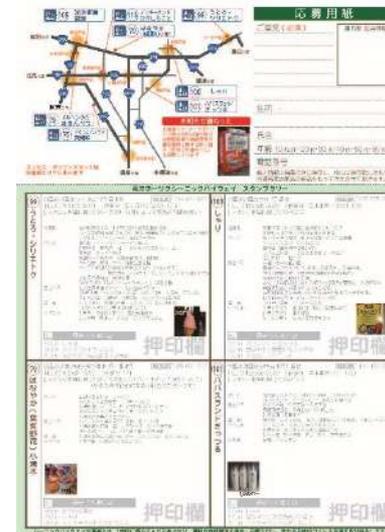
東オホーツクシーニックバイウェイ

活動名：ルート内道の駅スタンプラリー

- 【概要】 ルート内の回遊性向上、ルートの認知度向上の目的から、ルート内8道の駅を対象としたスタンプラリーを実施した。アンケート（1,400人）結果からは今まで知らなかった地域情報を得ることができた、集めるのに丁度よい数等の好評の感触を得た。
- 【期間】 4月15日～11月3日
- 【実施場所】 東オホーツクシーニックバイウェイエリア内自治体8道の駅
- 【主催】 東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議
- 【協力】：コカコーラ(株)網走営業所
- 【参加人数】：1,400人（内当選者26人）
- 【商品】：完全制覇賞：8道の駅特産品詰め合わせ×2名、各駅賞：8道の駅それぞれの特産品×16名、コカ・コーラ賞×6名、シーニック賞×2名



表面



裏面

東オホーツクシーニックバイウェイ

活動名：Facebookによる情報発信

【概要】 ルート活動情報をルートの人脈から拡散し、且つリアルタイムで簡単に情報発信する目的からルートのFacebookを開設し、情報発信を行っている。

【開設】 1月25日～ <https://www.facebook.com/ScenicbywayHokkaidoHigashiOkhotsk>

【主催】 東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議



R334沿道イタドリ伐採の掲載情報



R243沿道ゴミ拾いの掲載情報

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: 東オホーツクシーニックバイウェイルート	報告者: 網走開発建設部	報告年月: 2022/4/15
----------------------------	--------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	オホーツク海・斜里岳・知床連山・田園風景を美しく見せる (美しい沿道の保全・啓蒙)	ガードレールの雪かきボランティア	令和4年2月8日	しれとこウトロ・フォーラム21	冬季のオホーツク海流氷の良好な景観を走行中の車両から楽しめるようにするため、斜里町及び網走開発建設部の関係職員も参加して、ガードレールの除雪を行った。	これらの活動の多くは、年を経るにつれて、地域イベントとして地元住民等に認知されてきたように感じる。 今後とも当部を含めた行政機関の関係職員による積極的な参加体制を構築していきたい。	1
		R334イタドリ伐採	令和3年5月28日	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議(斜里エリア)	秀逸な道区間であるR334ウトロ亀岩付近の景観を阻害するイタドリ伐採を行った。網走開発建設部では、伐採補助を行った。		
		R243沿道清掃	令和3年11月5日	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議(美幌エリア)	秀逸な道候補区間であるR243峠の湯びほろ付近の沿道ゴミ拾いを行った。網走開発建設部では、備品調達、ゴミ拾い補助を行った。		
	鮮明な四季の色彩を見せる (花の沿道の創出・連携や植物群生の保全)	ウトロ沿道に花を植えよう	令和3年6月21日	しれとこウトロ・フォーラム21	網走開発建設部によるVSP(ボランティア・サポート・プログラム)の一環として、SBW活動団体「しれとこウトロフォーラム21」の主催により、道の駅「うとろ・シリエトク」周辺の一般国道334号沿線上での植栽活動が行われた。なお、花苗等については、網走開発建設部が提供した。		2
		秀逸な道パネル展	令和4年2月8日	東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議・網走開発建設部	秀逸な道のPRとしてR334秀逸な道区間の良好な景観、地域PRで構成されたパネルの展示を道の駅ウトロ・シリエトクで行った。網走開発建設部では、秀逸な道パネル提供、パネル設置の協力を行った。		3
ビューポイントを再発見・創出する	「流水展望ひろば」設置への協力	令和4年1月30日～2月28日	網走開発建設部外	地域協働の一環として、雄大な流水景観などを楽しむことができる流水展望広場を期間限定で斜里町日の出地区に設置した。網走開発建設部では、チラシ作成で周知の協力を行った。	4		
地域	農・水・林・地域文化資源の発掘と連携	シーニックパネル展の実施	年3回開催	網走開発建設部	観光PRの一環としてオホーツク総合振興局1階ホール(網走市)、北海道銀行網走支店(網走市)、ぐるっとパノラマ美幌峠(美幌町)でシーニックバイウェイパネル展を実施した。(4回目以降も予定していたが、新型コロナウイルス蔓延防止のため中止とした)	行政機関として観光PRについても積極的に支援していきたい。	6
	地域連携による地域情報の発信	東オホーツク・知床エリア「ヒヤリ・ハット見どころマップ」の作成	年1回発行	網走開発建設部	道路利用者に対する車両走行時の注意喚起を促すことを目的に、東オホーツク・知床エリアの「路線連絡会議」構成団体による取組として、当該エリア内の「ヒヤリ・ハットマップ」をに作成し、SBWルート内の道の駅や女満別空港付近のレンタカー窓口、観光施設等での配布を行った。なお、「路線連絡会議」構成団体には、東オホーツクSBWの行政連絡会議も参加しており、網走開発建設部が中心となって、「ヒヤリ・ハットマップ」を作成した。	これらの取組は、道路利用者に対する注意喚起等を促すものであるが、回数を経る毎に地元における認知度が上がっていると思われるので、次年度以降も継続して行うと共に、近年増加している外国人を対象とした外国語版の作成を行っていきたい。	7
観光							